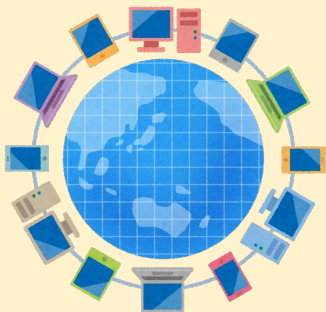


2025年度 SSI（情報）

# 【第7回】 データの可視化

*Information and Communication Technology*



# 本日の学習目標 & 授業内容

## ★学習目標★

さまざまなグラフの特徴を知り、スプレッドシートで適切なグラフを挿入する方法を学ぶ。

1. **【済】** 着席 → ログイン → タイピング練習
2. データの可視化
3. スプレッドシート演習    グラフ挿入編

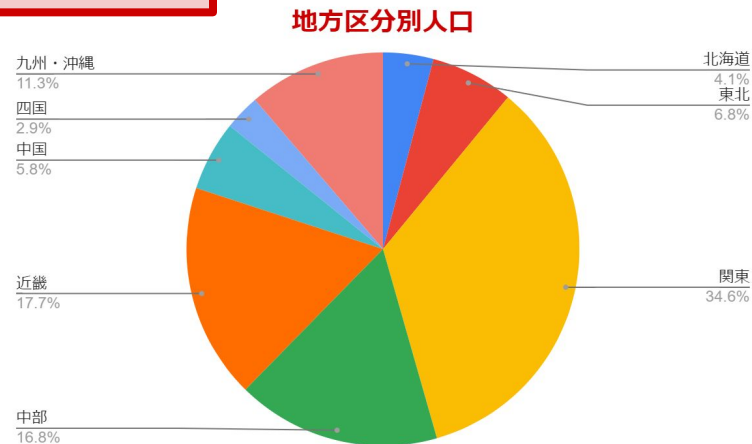
# データの可視化

- 数値を表形式にまとめると、具体的な値は把握できるが、**数値の増加や傾向**を即座につかむのは難しい。
- 表計算ソフトでは、表にまとめられた数値から簡単にグラフを作ることができる。

表

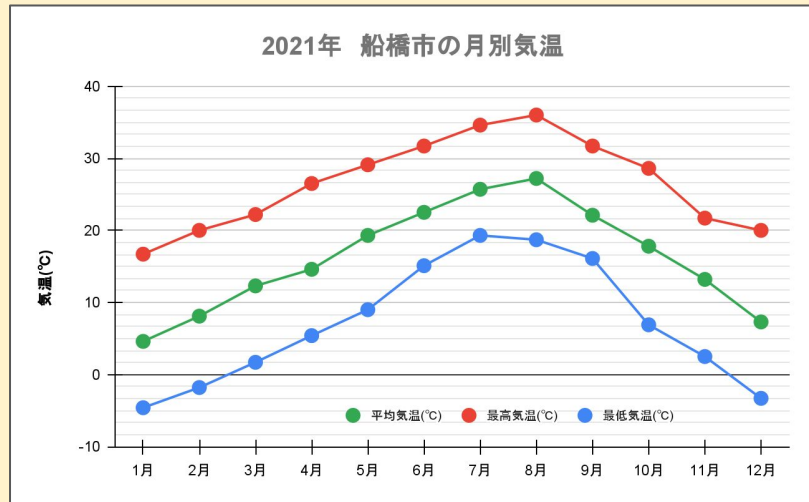
	人口合計	割合
北海道	5,224,614	4.14%
東北	8,611,195	6.83%
関東	43,653,441	34.61%
中部	21,147,819	16.76%
近畿	22,311,695	17.69%
中国	7,254,726	5.75%
四国	3,696,171	2.93%
九州・沖縄	14,246,438	11.29%

グラフ



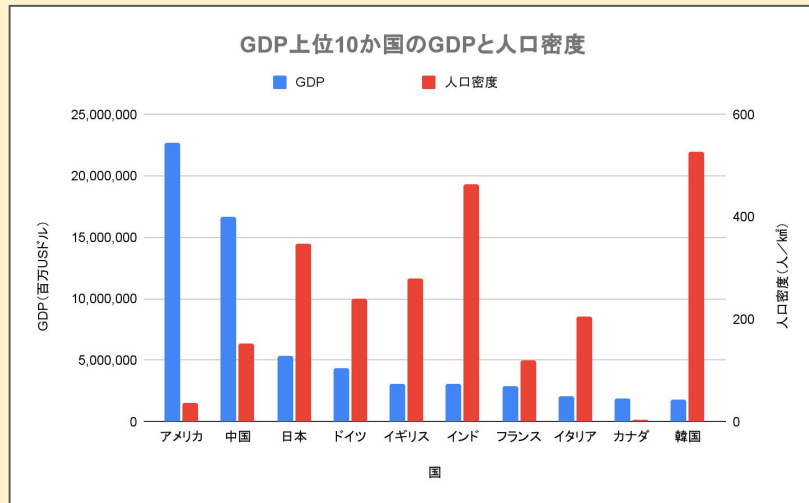
## [1: 折れ線グラフ]

一定間隔でのデータの変化を表す。  
気温など時間とともに変化する  
データに用いる。



## [2: 棒グラフ]

一定間隔でのデータの変化や  
項目間の比較を表す。  
降水量など**加算すること**に意味が  
**ある**データに用いる。



### [3: 積み上げ棒グラフ]

項目の合計と割合を表すグラフで、棒グラフの1つである。

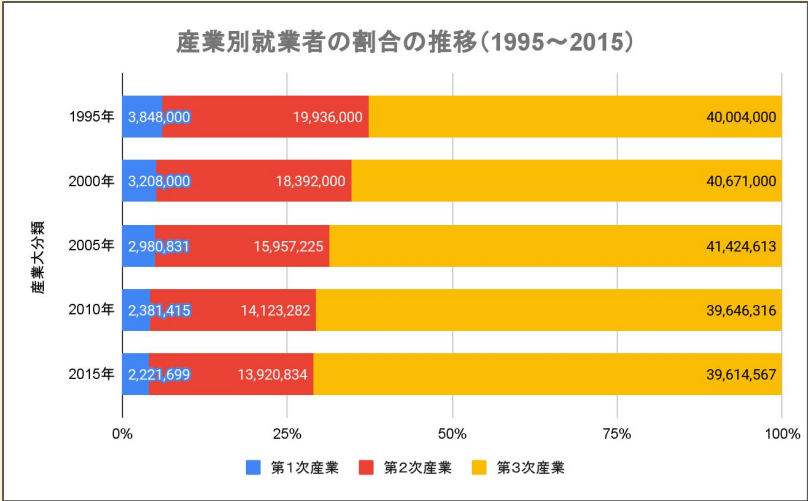
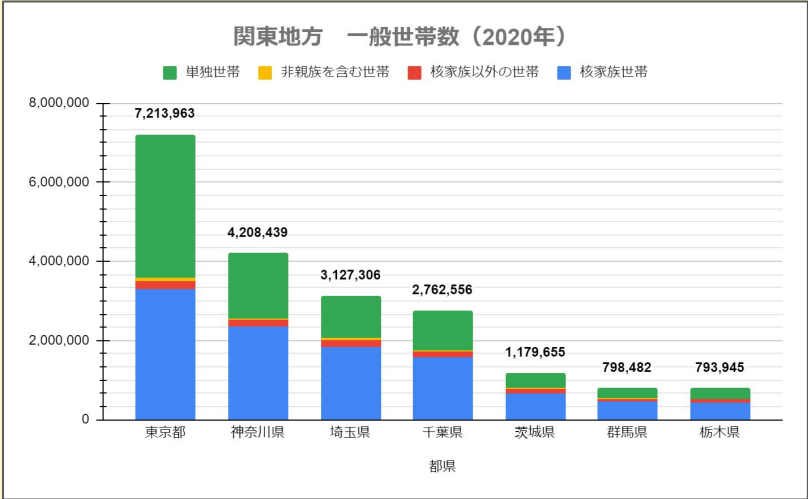
### 100%積み上げ棒グラフ

### [4: 帯グラフ]

項目別の割合を一本の棒に配分するグラフ

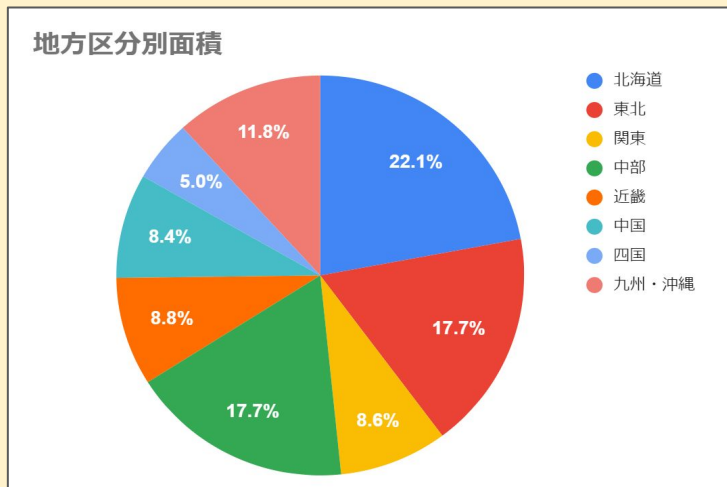
縦棒：100%積み上げ棒グラフ

横棒：帯グラフ



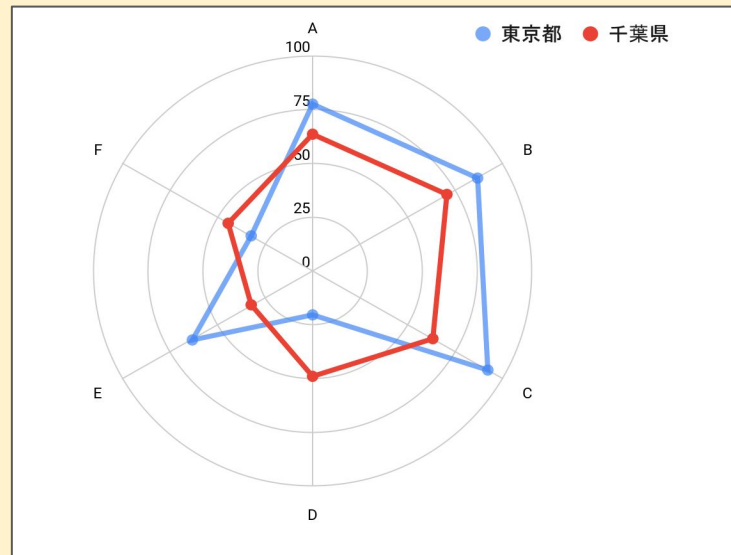
## [5: 円グラフ]

各項目の値の全体に対する割合を表す。



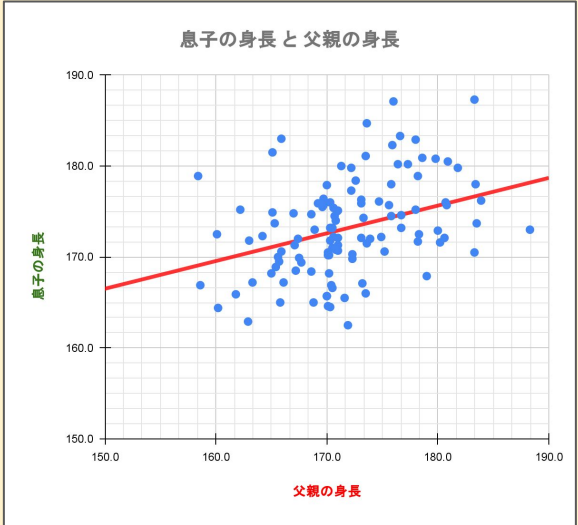
## [6: レーダーチャート]

複数の系列の値のバランスを表す。  
系列間のバランスが良いと正多角形  
に近くなり、数値が高いと面積が広  
くなる。



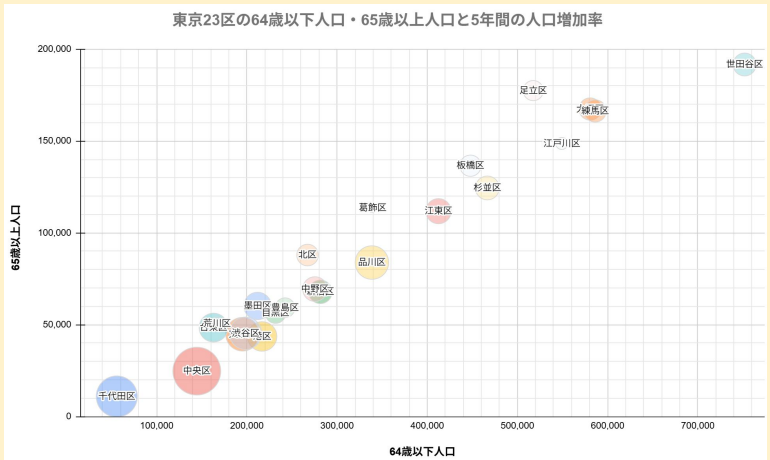
## [7: 散布図]

2つの変数を横軸・縦軸にして、  
収集したデータをカテゴリー化  
しないで座標に置いたグラフ



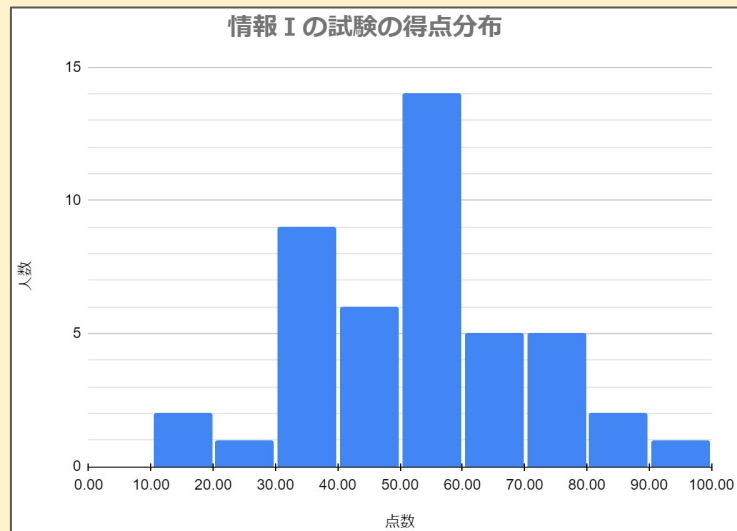
## [8: バブルチャート]

散布図を構成するデータに、もう1つの量的データを加え、それぞれを横軸、縦軸、円の大きさに表したグラフで3変量の関係を表す。



## [9: ヒストグラム ]

各階級の幅を横軸に、対応する度数を縦軸にしたグラフのこと。  
データの分布の様子や特徴を表す。



## [10: 箱ひげ図 ]

データの5数要約を視覚的に表す。  
データ全体の散らばりや偏りを視覚的に表現できる。

\*スプレッドシートでは中央値を図に入れられない。

